
最弱系主人公RPG 魔王VS一般高校生

瀧澤志栄

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

最弱系主人公RPG 魔王VS一般高校生

【Nコード】

N1295L

【作者名】

瀧澤志栄

【あらすじ】

RPG業界を揺るがす斬新なジョブが誕生！その名も「高校生」
おいつ！武器がシャーシンってどういうことだよ！？

なんでオレだけレベルアップしないの！？

そんなかわいそうな主人公 富田千秋とみたちあきのぐだぐだ冒険譚。きっとコメディー。

あらすじ

あらすじ

主人公 とみたちあき 富田千秋はゲームを愛する新高校一年生。

大手ゲームメーカー参天堂が作ったゲームクリエイター育成大学の附属高校、参天大学附属高校へ入学する千秋だが、担任 ゆづほ 遊邦崇渡が開発した 実体験型RPGのテストとして、クラスメイト全員と共に実験台にされてしまう。

さらに、システムエラーによって生じたバグが千秋に作用してしまい、結果ゲーム内でもないイレギュラーになってしまった。

・ジョブ 高校生

・HP 減らない

・MP 0

・武器 文房具以外使用不可

・レベルアップしない

など、全生徒中最弱なステータスでも、最初にクリアした人は授業料タダになれる特権目指してスラムに苦戦しつつ戦い続ける！！

剣を使わず拳で殴る不良勇者、最強魔法しか使えず速攻で魔力が尽きる魔女と一緒に、今日も千秋は授業サボってゲームをしまくるのであった…………… 赤点を取るまでは。

あらすじ（後書き）

はじめまして。灌澤志栄だつたりていー志栄だつたりする者です。本作は主人公がメチャクチャ弱いという、恐ろしく爽快感のない小説です。かなり文体が乱れると思いますが、ゆっくりまったりお付き合いいただけると幸いです。

“ 1 ” UFO 参天に降り立つ

世界には、まだ沢山 「未知の病」 と呼ばれるものがある。

そして、きっとオレも持っている、若干確信している。

ハブかれ属性。

これもその一つでしょ。

特に何もしてないけど、基本ハブかれる、ってか空気にされる。
原因不明、発祥地不明、治療法なし。

ほら、条件に当てはまってる。

そろそろ国から援助金貰えるんじゃないかな？

……やっぱ現実逃避はやめよ。

そんな恐ろしい特性をこの身に宿しているオレ とみた ちめき 富田千秋は、もう
二度と寂しい思いをしなくて済むように、周りから浮かない「悪ノ
リ」が出来る「男を指して、現在高校一年生として、新しい生活を
始めようとしています。

だけどさ。

できねーんだよ。

昨日一日 自己紹介の練習したんだよ。

結論、オレは演技が下手だ。

もう自分を偽ろうとするのはやめる。
ありのまま生きればいいんだ。

って、これから高校生活始まるってのに何を悟ってるんだか……。

あっ。

ネガティブ思考してたら学校着いちゃったよ。
やべ、桜舞ってるよ。入学式モード全開だよ。

はあ。

もうなるようになれ！

自暴自棄になりつつも、オレは脱力しゆっくりとした足取りで、
新たな学び舎となる 参天大学附属高等学校、略して参天高校の校
門をくぐった。

そこで、期待と不安を胸に抱いた新入生を待ち受けていたのは

恐ろしい現実^{リアル}だった。

NOW LORDING……

指定された教室に入って、ただボケっと待っていたオレたち。
誰も話そうとしない。

オレは中学時代の知り合い何人かと奇跡的に同じクラスなんだが、
席遠いしなあ。

おいやめてくれよこの沈黙。

案外打ちとけやすいかと思って、ちょっと期待してたのに……。

ダダダダッ

ガラガラガラ

初日からメンタル面でダメージを受けてたオレたちの静寂を、教室 前側のドアを乱暴に開けた一人の教師が破った。

「しっ、新入生のみなさんに大切に、大変残念なお知らせがあります!!」

ずいぶんと禿げてるな、このテンパってる先生。

「きつ、君たちの担任だった中村先生が、たった今お亡くなりになりました!!」

声を震わしながらそう言くと、禿げはハンカチを取り出し泣き始めた。

だが、気まずい空気の中さっきから黙り続けて生徒たちの反応は、とてつもなく冷めていた。

無言。

その心中にはただただ疑問符。

……いやいや…中村先生って、だれよ？

なう るおでいんぐ……

四月九日 天気 曇り

お葬式に行ってきました。

以上。

なにがゲームクリエイター育成学校だよっ！

初っ端から思いっきりリアル見ちゃったじゃねえか！！

なあ、おかしくね？

知らん人のお葬式になんでオレらが行くんだよっ！

「はいうるせえぞおおお！」

脳内愚痴こぼし終了。お馴染みのとつとこ禿げたらうつ来た。

ちなみに現在の状況。

え〜ただいま、学校にて

今後の動きについて解説を受けているところです。

ついでに自分はすでに空気であります。

クラスメイトがようやく打ち解けて駄弁っているところ、一人席に座っています。

……さっ、寂しくなんかないもん！！

で、禿げたるうの隣にいるいきなり怒声を上げた謎の人物はだれなんだ？

「えー、わが校はまだ開校してから日が浅いので人員が不足しています。

なので、大学の方から教員免許を持っている学生さんに臨時で教師を頼むことになりました」

その大学生つてのが、禿げの隣にいるやつなのか？
でも、この人明らかに……

「それでは遊邦先生、簡単に自己紹介をお願いします」

ハゲチヨビンの隣にいる男はその言葉に軽くうなずくと、
ゆっくりと教壇の上に立ち、オレたちを睨むように見まわす。

「我は、遊邦ゆうほう宗渡そうた！渾名はUFO先生！」

突っ込んでいいよね。これは突っ込み待ちなんだよね？

「二十歳である！」

えっ！？

生徒たちの顔に衝撃が走る。

遊邦先生はそんな生徒の反応に気付いているようだが、構わず話し続ける。

「現在、参天大学三年生だ！」

なんでこの人、文末に感嘆符付くくらい大声出すんだろう？

「え、ちよつといいですか遊邦先生。
さて、生徒のみなさんもお気付きの通り、遊邦先生は特別です。
え、少し慣れにくいかもしれませんが、優秀な方ですので大丈夫です」

ハゲチヨビンが自己紹介に割って入り、生徒たちの疑問に満ちた視線を理解し説明をする。

そう、どつからどうみてもこの遊邦先生とやらは、異常なのだ。

ちっちゃい。

見た感じ12歳？ってほどの体格で、その割に目つきが鋭い。

眼の下にははつきりとした隈があり、十年くらい寝てないんじゃないかなって思う。

そして何より……。

「かわいいい〜！！」

女子が堪え切れずに黄色い歓声を上げた。

ぶっちゃけ女の子にしか見えない。

ダークスーツを着ていたからぱつとみ男っぽかったし、振る舞いも男らしいんだけど、

姿、顔、声、どれをとっても……

かなり萌えます！

「こほんっ、とりあえずホームルームを始める。

教頭先生、それでは後ほど！」

自称UFO先生は、自分の言われように腹を立てらしい。その殺気立った睨みに禿げはいそいそと退散した。つてか、あの禿げ教頭なんだ……。

教室中がまた、静まり返る。

そして、おもむろにUFO先生が口を開く。

「それでは、我から一つ君たちにお願ひがある」

UFO先生のこの発言が、オレたちを

まだ見ぬ世界へ誘った。

“ 1 ” UFO 参天に降り立つ（後書き）

ども。日本語で読むと、たきざわしえい 瀧澤志栄です。特に質問なかったけど言うてみました。

えっと、本文はやはり展開が遅いうえに文章が雑いですよね……。いつか少しでもマシになったら修正します。それで、更新のタイミングですが一応は週一を目標としています。はい、無謀です。

せめて本筋に入る

までは、志栄を見捨てないで下さい（汗）。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1295/>

最弱系主人公RPG 魔王VS一般高校生

2010年10月8日21時19分発行